



# 日々ぼちぼちと

発行：〒714-1202 岡山県小田郡矢掛町小林27番地  
(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち  
TEL：0866-82-2277 FAX：0866-82-2279

2012.10.1発行  
**第2号**

わたしのびびり

スタッフ紹介

このニューステターは、(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち とご縁のある方に贈ります。

創刊号では、プロフィールの概要をつぶやきました。が、今回から深く掘り下げていきたいと思ひます。

さて、生まれてから小学校の三年生までを育った千葉だが、ちょうど、映画で観たオールドエイズ三丁目の夕日六四よりは少し後？(記憶では)になると思うが、懐かしく思ひ出される。高度成長期のまっただ中で、活気がありみんなも元気だった。近所づき、あゝも現在のように希薄なものではなく、仲が良く、よく行き来をしていた。共働きのだった我が家では、母親の帰りが遅くなると、当たり前のように隣近所がよく晩飯をこちそうになっていた。また、町内会の旅行や母親の会社の旅行などもよくあり、一緒に連れて行ってもらっていた。マザ―牧場、九十九里浜、鋸山口、パウエー...など。特に覚えてゐるのは、船橋ヘルセンタ―。遊園地に巨大なカールや演劇、潮干狩りに海水浴と小さかった私には夢のような場所でした。続きは次号にて。



(代表取締役 村上康雄)

- ◎ 名前：藤原みどり
- ◎ 役職：執行役員
- ◎ 資格：ホームヘルパー二級



昭和四十五年二月の寒い季節に、おざやくと元氣よく連島で生まれる。写真を見るとかかなり大きなハイビーだったけれど、幼稚園から小学校低学年の頃はちいさく、高学年になるとぐんぐんと大きくなり今のサイズになる。幼稚園卒園直前に玉島に引越、以降二十数年間を過ごす。学校卒業後は、倉敷の広告制作会社に就職、写植機なるものに初めて触れる。その後、システム変更でPCとなり、夢にうなされるが何とか覚える。出産を機に退社、約十年間専業主婦として過ごす。ぼちぼちの立ち上げに声をかけていたが、今に至る。笑う門には福来るをモットーに、ニコニコの毎日を過したいと思う。最近、アイドルグループが人気入り。

## みなさまからの声

- ◎ 生活のリズムが出来るのでたすかります。ボチボチに行く前日は、必ずふろに入る。行かない日はタイザというのに。
- ◎ 送迎スタッフのみなさんが親切で好感が持てます。
- ◎ 土・日・祝日など休むところが多いのにボチボチは休みなし。ありがたいです。お世話になっています。ありがとうございます。

(田辺民世様)



# 認知症

## ワンポイントアドバイス

認知症の方への対応基本十七条

一、その方の状態や心身の状況を把握し、感情を含め、ありのままを受け入れることが重要です。

認知症の方は、基本的に、①感情欲求(いつも自分に注意を向けてくれる人を求めている)、②甘えたいという欲求(手助けをしてくれる人を求めている)、③安心感を得たいという欲求(「大丈夫ですよ」と保証してくれる人を求めている)、④寂しさを解消したいという欲求(頼りになる人がそばにいてくれることを求めている)のような欲求を強く持っています。これらの欲求を受け入れてもらえたということは、自分の存在を認めてもらえたということになるのです。このことを認知症の方が実感した時、信頼関係は高まります。そして信頼関係が構築されれば、その相手に介護される時には認知症の方に安心感が生まれるのです。その結果、その人に言われたことは素直に受け入れることができ、安心してケアを受けることもできるようになります。次号へ続く。

(参考資料) 認知症介護、困る場面の声かけテクニック



# 何でも

## 掲示板

タイトルの通り、何でもスタツフが見たり聞いたり等おもしろいと思ったものを紹介していきます。

第一回目は、松岡圭祐著「万能鑑定士Qの事件簿」シリーズ(全12巻)続編既刊2巻)の紹介です。

面白くて知恵がつく人の死なないミステリ“というしており、一回も殺人が起きない斬新な推理小説です。主人公は鑑定士で、依頼品の鑑定と共に背景から事件を解決していきます。このシリーズの面白いところは、ロジカルシンキングという思考方法や暗算の仕方など実生活にも役に立つコツがちりばめられており、読後、本当に知恵がついているところなんです。

一巻読みきりなので、気分転換には最適だと思います。(藤原)



## 食べログ

こんにちは。じいちゃん、ばあちゃんのアイドル、桐岡です。ぼちぼちの施設が出来る前、矢掛町の散策をしていた時のこと、矢掛駅のちょっと先に怪しい看板が・・・「くろいうどん ←30メートル」と。何事にも好奇心旺盛な私は、その看板に導かれ、神社の境内にある「のらぎや」さんへ。隠れ家的でアットホームな感じがあり、人目惚れしてしまいました。

セルフのお茶を入れ、うどんを注文。お値段も財布に優しく、300円。待つこと数分、出てきましたよお～、黒いうどん。

蕎麦のような色は黒米粉が入っているから。天かすまで黒いんです。うどんはそろそろコシがあり、出汁は薄めでうどんとの相性はピッタリで旨あ～～～い。そして、箸休めに漬物が4種類盛られていたんですが、定番の漬物から、変わり種まであるんです。

お気に入りには、玉ねぎのカレー味ピクルス？ 奥さんの手作りだそうです。これもまた、美味しい。

最近、うどん定食がお気に入り、黒米の御飯がついて350円!!!しかも、ご飯の量はご自由に!!!

ご夫妻がともアットホームな方で、うどんを食べながらいつもお話してます。(桐岡)



## 編集後記

先日の連休に、趣味でやってるテニスクラブで年に1回の合宿へ行ってきた。場所は、天然温泉尾道ふれあいの里。テニス漬けの2日間でリフレッシュできればよかったのですが、体全身筋肉痛で痛い、ゲームはほとんど負けるので惨憺たる結果。逆にストレスに(^\_^;)

しかし、温泉にゆっくりつかり、おいしいものを食べて飲んでと久しぶりに休みを満喫できました。

気を取り直し、明日からはまた仕事を頑張らねば!(村上)